2008年10月23日

報道関係各位

株式会社チュチュアンナグループ第30期連結決算について

<売上高と経常利益>

(単位:百万円)

	第 30 期 (08 年 7 月期)	前年比	売上対比
売上高	13, 116	117.8%	_
経常利益	3, 256	121.0%	24.8%

※2007年8月1日~2008年7月31日

<事業部別売上高>

	第 30 期 (08 年 7 月期)	前年比	売上構成比
卸事業	2, 773	107.1%	21.1%
店舗事業	10, 343	121.1%	78.9%

<部門別売上高>

	第 30 期 (08 年 7 月期)	前年比	売上構成比
靴下	8, 643	120. 5%	65. 9%
インナー	3, 406	115. 9%	26.0%
ホームウェア	1,067	104.4%	8. 1%

<店舗展開数>

	第 30 期
	(08年7月期)
店舗総数	141
 直営店舗数	103
FC 店舗数	38

<出店状況>

	第 30 期	第 31 期
	(08年7月期)	出店予定
出店	31	約 30
退店	9	

NEWS RELEASE

<従業員数>

		第 30 期
		(08年7月期)
全:	従業員数	936
	正社員	225
	パート・アルバイト	711

<決算概要>

第 30 期のチュチュアンナグループ 3 社 (株式会社チュチュアンナ・上田商工株式会社・チュチュアンナデリバリーサービス株式会社) の総売上高は 131 億円 (前年比 117.8%)、経常利益は売上比 24.8%の 32 億円 (前年比 121.0%) となりました。また、既存店ベースでの売上前年比も 101.3%となり、5 期連続の増収増益となりました。

第30期に関しましては、

- ・ 出店の強化(近況は約30店ペースで出店をおこなっていること)
- ・ レッグファッションが流行していることにより、弊社の柱である靴下部門の売上が前 年比 120.5%、既存店前年比 105.4%と非常に好調であったこと
- ・ 弊社のブランド認知が高まってきたことにともなってデベロッパーからの評価が上がり、渋谷や原宿などの好立地な路面店、または好立地な大型ショッピングセンター、駅ビル、ファッションビルなどに出店ができるようになってきたこと
- ・ 店舗スタッフの正社員化を積極的に実施したことによって、接客などサービス面の質が向上し、お客様のリピーター化を促進したこと
- ・ ソックス・インナー・ホームウェアの複合業態で展開していることにより、各部門が 相乗効果を生み出していること、また、各部門のシーズン性の弱点を補っていること などが売上に貢献した主な要因と考えております。